

平成27年1月より、基本理念・基本方針を一部改訂しました

## ■ 基本理念

1. 私たちは、患者さんの人権を尊重し、信頼される医療サービスを提供します。
2. 私たちは、質の高い専門医療を提供します。
3. 私たちは、思いやりのある病院を目指します。

## ■ 基本方針

1. 患者さん一人ひとりと向き合い、権利の尊重と個性への配慮に努めます。
2. 精神科医療の中核を担うべく、救急・急性期を始めとする地域ニーズに応える医療を提供します。
3. 良質で安全な精神科医療を提供すべく、専門的知識の習得と医療技術の向上に努めます。
4. 多職種チーム医療を実践します。
5. 保健・医療・福祉・教育機関と連携して、患者さんの地域生活を支援します。
6. 精神科医療を担う人材育成と医療の質の向上のための研究・研修に取り組みます。

## 外来のご案内

### 外来診療担当医表

H27.4.1~

	月	火	水	木	金
初診	犬塚 足立	福井 岸本	萬羽 高橋	日野 中村	宮下 西川
再診	長澤 萬羽 福井	樋掛 吉野 日足	長澤 日野 福井	犬塚 萬羽	足立 岸本
児童精神科	菘和<PM>	原田 菘和<AM> 山田<PM>	原田<AM> 山田<AM> 菘和<PM>	原田 吉崎 <第2・4AM及び毎週PM> 篠山<第1・3・5週>	菘和<AM>


- 【診療科】…………… 精神科 ※変更となる場合があります
- 【診療日】…………… 月～金曜日
- 【休診日】…………… 土・日・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)※但し、救急の場合はこの限りではありません。
- 【アルコール・薬物依存症外来】…………… アルコール・薬物依存症を対象としており、断酒・断薬治療などを希望する方が対象です。  
※アルコール依存症外来では外来ミーティングを行っています。詳しくは当センターのホームページをご覧ください。
- 【児童精神科外来】…………… 中学生以下のこころの問題が対象です。

## 医療機関などからの紹介・初診問い合わせは地域連携室でお受けします

☎0265-83-3181(代表) 【受付時間】平日午前8時30分から午後5時まで

FAX.0265-83-6160(地域連携室直通)

- 当センターへの受診は完全予約制です。初診の予約については、患者さまから初診専用電話におかけいただきますようお願いいたします。  
【患者さま初診専用】 ☎0265-83-4156 受付時間…平日午前10時から午後3時まで

 地域の明日を医療で支える  
地方独立行政法人 長野県立病院機構  
長野県立こころの医療センター駒ヶ根  
～あなたの手の届くところに～

〒399-4101 長野県駒ヶ根市下平2901  
TEL 0265-83-3181(代表) FAX 0265-83-4158

✉ komagane@pref-nagano-hosp.jp  
http://www.pref-nagano-hosp.jp/komahosp/homepage



長野県立こころの医療センター駒ヶ根  
Mental Wellness Center-Komagane

# 駒通信

第14号

2015.4.17  
発行

- 内容▶▶▶
- ✿ 新年度のご挨拶
  - ✿ 新任医師紹介
  - ✿ 第2期中期計画
  - ✿ お知らせ

## 新年度のご挨拶

平成27年度から第2期5か年計画が始まりました。第1期計画(平成22年度～26年度)は、ほぼ予定どおり達成できましたが、「うまくいかなくなるきっかけは、成功しているときである。」と職員一同が気を引き締めて、今後も努力してまいります。

病院のキャッチフレーズを職員から募集したところ、「あなたの手の届くところに」が選ばれました。県立病院として救急・急性期医療や専門医療を提供していますが、基本は患者さんや家族に寄り添うことから始まるという思いです。

この春先から順次、地域連携室の職員が開業医の皆さんを訪問して、貴重なご意見をいろいろといただいています。当院の医療内容を地域の皆様に広く知っていただき、さらに改善しなければならないと強く感じました。

27年3月には病院機能評価のプレサーベイを受審しました。9月にはいよいよ本受審を迎えます。地方独立行政法人化後、職員が増えて組織が大きくなり、病院改築等により病棟機能分化が進みましたが、かゆいところに手が届かないのでは困ります。病院機能評価というツールにより毎日の仕事を振り返って、次の発展に役立てます。

当院は28年度に開設から60周年を迎えます。近年の精神科病院をとりまく医療や社会情勢は大変めまぐるしく変化しています。かつての入院中心主義から、患者さんの地域での生活をどう支えるかに視点は移っています。新しい課題に対応することに各地の県立精神科病院は精一杯頑張っています。全国に先駆けて全病棟を開放した当院の歴史を振り返り、あらためて今後のミッションを考えると、アウトリーチ活動がまず頭に浮かびます。病院から地域へ出て行うサービスが、増加する認知症においても重要視されています。これまで「ひらかれた病院」をスローガンにしてきました。これからも身近にあってかかりやすい医療機関であり続けます。



院長/樋掛 忠彦

## 新任医師紹介(4月1日着任)

- 医 監/山田 慎二(やまだ しんじ)  
小児科医として20年以上の経験を持つベテラン医師。児童精神科で存分に力を発揮して頂きます。
- 医 師/岸本 道太(きしもと みちた)  
産業医の資格や社会人としての豊富な経験を生かして、患者さんに寄り添った丁寧な治療が期待されます。